



## オリジナルバージョン

### セッション2 自己評価クイズ

選択問題（合計 10 問）を使用して、セッションで学んだ「愛着理論の基本的な理解」について確認します。

1. 愛着行動とは、
  - A. おもちゃに愛着を持つ子どもたちの性質
  - B. 大人の養育者からの保護、食物、保育を求める赤ちゃんの本能
  - C. 習性と習慣を求める赤ちゃんの本能
  - D. 大人ではなく、他の子どもと遊ぶときに喜ぶ赤ちゃんの性質
  
2. 養育者が離れるときに反応しない赤ちゃんは、
  - A. 愛情（ケア）を求めることを諦めている
  - B. 性格が落ち着いている
  - C. 養育者のことを好いていない
  - D. 強い独立性の顕れである
  
3. とても辛い別れを経験した赤ちゃんに共通する反応は、
  - A. 養育者とのスキンシップを避ける
  - B. しばらく独りにしておかれることに、ありがたみを感じる
  - C. 養育者が離れるとパニックを起こす
  - D. 他の子どもたちと遊ぶことを拒否する
  
4. 哺乳類だけに愛着システムがあるのはなぜか。
  - A. 哺乳類は生まれてからも脳が発達し続けるが、みな同じ生き方をする
  - B. 他の種類の動物の脳は、卵から出てきたときにはすでに発達が完了しているため、その親からのそれ以上の養育は不要である
  - C. 他の動物の赤ちゃんは大抵の場合、他の赤ちゃんによって養育される
  - D. 哺乳類の赤ちゃんは、脳を完全に発達させるためのケアを必要とし、頭の活動と形成を養うことができる
  
5. 赤ちゃんは本能的にすべてのエネルギーを費やして分離を避けようとするが、大人が片時もそばを離れないというわけにはいかないため、
  - A. 赤ちゃんは徐々に離れることを覚える必要がある
  - B. 両親や養育者はすべてを投げ打って、絶えず赤ちゃんの世話をしなければならない
  - C. 赤ちゃんを突然に、長時間独りだけにして、それに慣れるまでそうする
  - D. 赤ちゃんをしばらくの間、他の赤ちゃんと一緒にしておけば、寂しくなることはない



6. 養育者がそばにいなくなっても、養育者を覚えていられるように教えるということは、
- A. 赤ちゃんに、養育者を思わせるものを与えるという意味である
  - B. 赤ちゃんが過ごす場所に、養育者の写真をたくさん飾るという意味である
  - C. 「いないいないばあ」をしたり、「かくれんぼ」をしたりして遊ぶという意味である
  - D. 養育者がいなくても、養育者の声を赤ちゃんに聞かせるという意味である
7. 安全基地を与えられた赤ちゃんは
- A. あまり不安を抱かずに、離れられるようになる
  - B. 特に日中にあまり動き回らない養育者を持っている
  - C. 養育者が離れると、機嫌が悪くなるけれども、しばらくすると遊び始める
  - D. 上記すべてが該当する
8. 好奇心を抱き、遊び、社交的で、離れようとする養育者に過度のエネルギーを費やさないということは
- A. 養育者への限定的な愛着の兆候である
  - B. 探索行動の兆候である
  - C. 養育者とのトラウマ的な経験がある兆候である
  - D. 自律性と自尊心が高い兆候である
9. 探索行動が子どもの発達にとっても重要な理由は何か
- A. それが身の周りのことを学ぶ唯一の方法であるため
  - B. 身体面での発達を遂げるために重要であるため
  - C. 愛着行動を形成するものであるから
  - D. 学習能力を形成するものであるから
10. 愛着障害を引き起こす原因は主に
- A. 養育者の頻繁な入れ替わりである
  - B. 心理的な問題である
  - C. 乳幼児時代に患った病気である
  - D. 貧困である